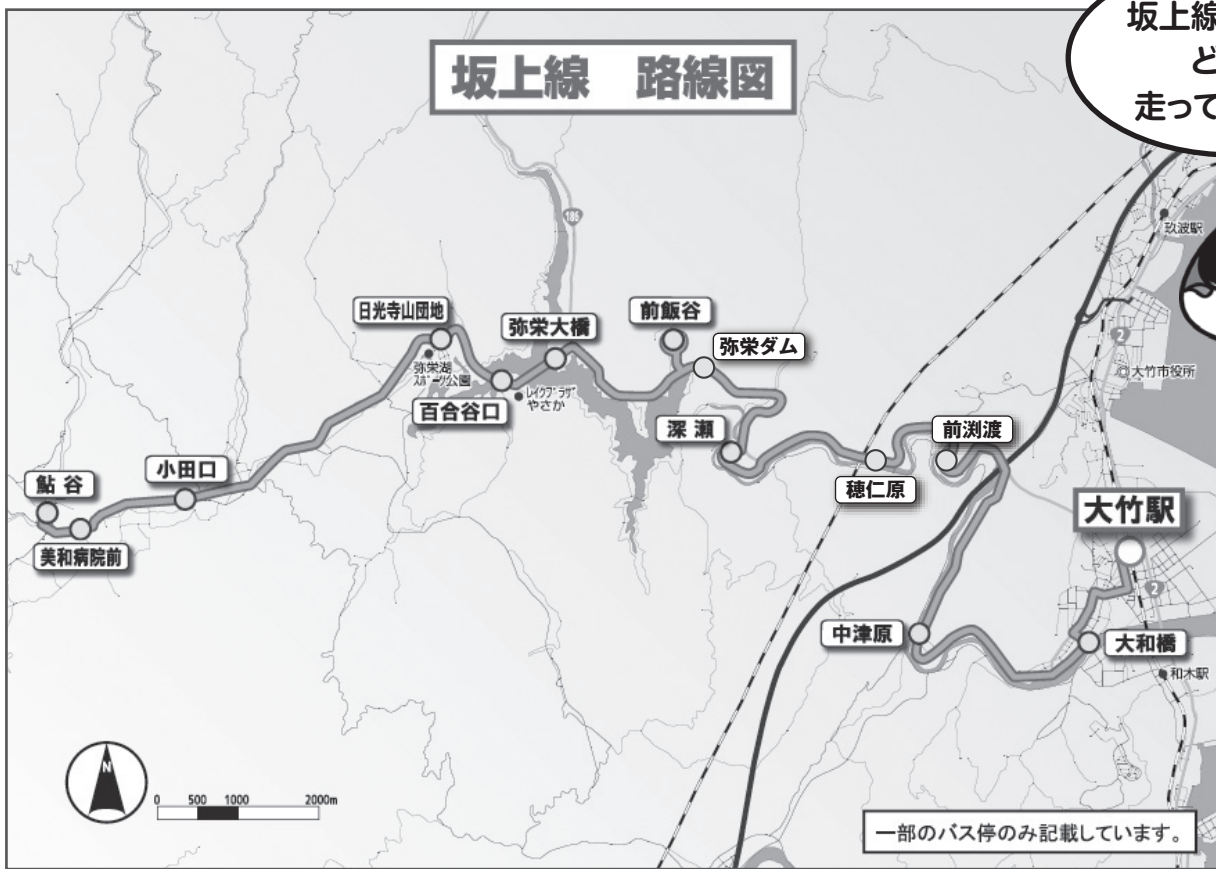


坂上線バスを 利用してみませんか!

問い合わせ 大竹市地域公共交通活性化協議会(自治振興課内) ☎092142

今回は大竹駅から岩国市美和町まで
運行している坂上線バスを紹介します。



一部のバス停のみ記載しています。



距離制で100円から630円です。

沿線のレジャースポットまでバスで行ってみよう。

○ダム女必見! 弥栄ダム

高さ120m・総貯水量11,200立方メートルと全国有数規模の多目的ダムです。

大竹駅から弥栄ダム(最寄バス停)まで300円



○大竹手すき和紙の里

江戸時代から伝えられる手すき和紙は大竹手すき和紙保存会が中心となり、ボランティアの協力を得ながら原料のコウゾから育て、鯉のぼり用の紙などの丈夫な和紙をつくっています。

大竹駅から前淵渡(最寄りバス停)まで200円

○大竹伝統行事「ひな流し」

紙粘土や色紙で形作った流しびなをわらで作ったさんだわらに乗せて流す催しで3月に行われます。坂上線の沿線の3カ所で行っています。

① 大竹駅から大和橋バス停(青木神社前河原のひな流し会場の最寄りのバス停)まで1000円

② 大竹駅から中津原バス停(木野両国橋下流河原のひな流し会場の最寄りのバス停)まで1000円

③ 大竹駅から穂仁原バス停(旧穂仁原小学校前河原のひな流し会場の最寄バス停)まで2000円



平成28年度の利用者は20,467人で、前年度と比べて544人(約3%)減少しています。利用者数は年々減少しており、平成24年度と比べて3,908人(約16%)減少しています。

坂上線バス利用者数

年度	H24	H25	H26	H27	H28
利用者数(人)	24,375	23,322	21,643	21,011	20,467

坂上線バス運営状況

年度	H24	H25	H26	H27	H28
運行経費(万円)	1,607	1,726	1,613	1,578	1,619
運賃収入(万円)	676	631	614	580	617
収支率(%)	42.1	36.5	38.1	36.8	38.1



お詫びと訂正

平成29年5月号に掲載したこのバスの利用者数に誤りがありました。お詫びして訂正します。
(誤) 3万4,753人
(正) 3万4,760人

平成28年度の運行経費は1,619万円、運賃収入は617万円です。収支率は38.1%で、前年度と比べて1.3ポイント改善しています。この5年間の運営状況を見ると、運行経費は横ばいの状態が続いています。

一方、運賃収入は減少傾向でしたが、平成28年度は増加しています。収支率は年度によって増減があるものの、減少傾向にあり、坂上線バスの運営状況は年々厳しくなっています。

少しでも使いやすくするため、平成24年度から増便や前飯谷地区を経由するルートの新設、平成28年度からは岩国市美和地区にバス停を新設しました。

これからも、坂上線バスが長く走り続けていけるよう、皆さんと一緒に守り、育てていきたいと思えます。

※ ダイヤや運賃表は車内、自治振興課、各支所で配布しています。また、市ホームページにも掲載しています。

7月1日~31日

バス車内事故防止キャンペーン

実施!

バスの車内事故は、バス事故の約3割を占めています。



走行中のバス車内での事故を防止するため、「車内事故防止キャンペーン」を実施します。

バスは安全運転に徹していますが、やむを得ず急ブレーキを掛ける場合があります。

必ず、バスが停車してから席を立つようにしてください。また、満席のため、立って利用する場合は、つり皮や握り棒にしっかりとつかまりましょう。

